

Acholeplasma laidlawii

ウシ、ヒツジ、ヤギ、ウマ、ブタ、ヒトなど、**広範囲の動物**の口腔咽頭、尿生殖器から分離される他、下水や堆肥などからも分離される。

単独感染での病原性は疑問視される。

培養細胞に感染報告の多い**主要6種**の内の**1種**。

DNA染色では**球状粒子が小さな塊を形成して観察**される。**細胞吸着は弱い**。

